

群馬大学フィルハーモニックオーケストラ

第26回 定期演奏会

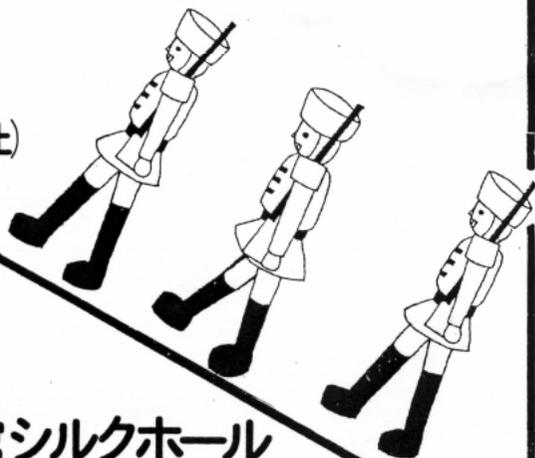


指揮：塩谷 明

日時：2005年12月17日(土)

開場：13時30分

開演：14時00分



桐生市民文化会館シルクホール

《後援》

上毛新聞社・群馬テレビ・エフエム群馬



Beginning

本日は大変お忙しい中、群馬大学フィルハーモニックオーケストラ第26回定期演奏会にお越しいただき、誠にありがとうございます。

今年もこの様に定期演奏会を行うことができるのも、皆様のご支援の賜物と部員一同、心より感謝しております。

本年は紀宮様のご結婚をはじめ、たくさんの著名人が結婚するというHAPPY!な年となりました。ふと周りを見ると、結婚、結婚!と私たちの先輩方も結婚ラッシュ!!このHAPPY!な波に私たちも乗ろうではないか!!と気合十分の私たちは、群大フィルハーモニックオーケストラの世界へ皆様を誘い、自然と笑顔になるようなHAPPY!な気分になって欲しいと願い、この日のために日々練習を重ねて参りました。本日の演奏会では、日頃の練習の成果を十分に発揮し、精一杯、心を込めて演奏いたします。本日の演奏会が皆様にとって、日々の疲れを癒す場となり、良い思い出の一つとなっただけならば幸いです。

今年も指揮をしていただく塩谷先生は、合奏での熱心なご指導はもちろんのこと、その他さまざまな面で大変お世話になりました。さらに、OB、OG、エキストラの方々にも、御指導、ご協力いただきました。皆様には、本当に感謝しております。

最後となりましたが、この定期演奏会を行うにあたり、後援、助成をしていただきました諸団体、及び個人各位、蔭ながら様々な所でご尽力くださいました大勢の皆様には厚く御礼を申し上げ、挨拶とさせていただきます。

群馬大学フィルハーモニックオーケストラ
部長 岡田佳歩里

群馬大学生協指定・予約不要の担当指導員システムで安心スムーズ教習

免許を取るなら前教で!

Get your License for your active future! maebashi DRIVING SCHOOL.

<http://www.maebashi-drivingschool.co.jp>

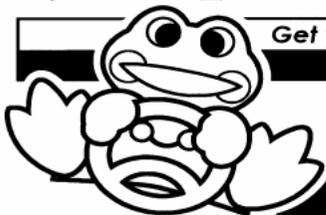
群馬県公安委員会公認

前橋自動車教習所

親切・丁寧・優しい指導

☎027-233-1155

Mae-KYO



Program

ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー
バレエ組曲《くるみ割り人形》作品 71a
Pjotr Iljitsch Tschaikowski
Der Nußknacker - Suite aus dem Ballett op.71a

- . Ouverture Miniature (小序曲)
- . Danses Caractéristiques (特徴のある踊り)
 - a. Marche (行進曲)
 - b. Danse de la Fée-Dragée (こんぺい糖の踊り)
 - c. Danse russe Trepak (ロシアの踊りトレパーク)
 - d. Danse Arabe (アラビアの踊り)
 - e. Danse Chinoise (中国の踊り)
 - f. Danse des Mirlitons (葦笛の踊り)
- . Valse des Fleurs (花のワルツ)



フランツ・ペーター・シューベルト
交響曲第8番 八長調 作品 944 《ザ・グレート》
Franz Peter Schubert
Symphonie Nr.8 C-dur D.944 《Große C-dur Symphonie》

- . Andante - Allegro ma non troppo
- . Andante con moto
- . Scherzo. Allegro vivace
- . Finale. Allegro vivace

Program Note

P.I. Tchaikowski (1840-1893)

Der Nußknacker Op71a

ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー (1840-1893)

バレエ組曲 (くるみ割り人形) 作品 71a



ピョートル・イリイチ・チャイコフスキーが最後に手掛けたバレエ音楽(くるみ割り人形)は、“謎”の死を遂げる前年に完成した。その中から8曲を選んで自身が再編した組曲は大成功を収めたが、バレエ自体は第一幕で子供達が騒がしかったとか、代役のプリマドンナがブサイクだったとか、そんな理由で失敗に終わった。組曲は小序曲、第一幕で子供達が出て来る際に行進曲、第二幕の菓子城でのダンス5曲、花のワルツで構成されている。

チャイコフスキーは一度法律学校を卒業して役人になった後に音楽を志し、ペテルブルグ音楽院の第1期生となったという稀な経歴を持った作曲家である。音楽の開眼のきっかけは彼が4歳の時に父親が持ち帰った手回しオルガンと母親が好きだったイタリア音楽で、5歳でピアノを習い、14歳で作曲を始めている。この作曲家の人格形成に大きな影響を与えたのは2人の女性、母親と教養習得の為に雇われていたスイス人家庭教師だった。ピョートル少年は2人を尊敬していた(崇拜の域まで達していたかも知れない)のだが、早々に別れがやってくる。まず彼が8歳の時、チャイコフスキー家がモスクワへ移住する事になり家庭教師はスイスへ帰ってしまった。悲しみに打ち拉がれた少年は別れの際に手紙を渡しているが、その手紙は大量の涙で殆ど判読不可能な程文字が滲んでいる。その2年後、彼は帝室法律学校に入学する為に単身ペテルブルグに上京した。すなわち母親と離れて暮すことになったのだ。この時は帰ろうとする母のスカートにしがみついて離れようとせず、無理に引き離したが次には馬車を追いかけ、スポークの中に両腕を突っ込んで止めようとしたという。し

かもその4年後には母は流行したコレラに感染、42歳で死んでしまう。25年経ってもその悲しみは色褪せず、母の死はまるで昨日の事の様だと嘆いた。常に作曲家の中には母親が存在し、女性に対して母を求めている。

この作曲家に膨大な資金援助をしたナジェージダ・フォン・メックというパトロンがいた事は有名な話である。友情だか愛情だかはっきりしない感情に支えられた妙な関係だったが、金の切れ目が縁の切れ目と言わんばかりに、1890年にメック家の資産が傾き援助を中止して間もなくその関係は終わった。その当時、チャイコフスキーは国外にも名が知れ渡った大作曲家となっていて経済状況は相当良かったはずである。なのにメックが援助を止めた事(作曲家はそれを裏切りと見なしていた)に憤り、最後まで恨んでいたのは何故か?恐らくだが作曲家はナジェージダにも母親を重ね、“援助=愛情”と思っていたのではないかと推測する。要するに甘えていたのだ。10歳年上のナジェージダはその頃から病を患っていたが、作曲家の死の衝撃は病状を更に悪化させ、チャイコフスキーの死の92日後、彼の後を追う事となった。作曲家自身の死については現在では自殺説は覆り再びコレラ説が最有力だが、やはり“白鳥の歌”がまるでレイイムである事に特別な意味があるという憶測は拭えない。母親を殺した、当時は治る見込みのない病を意識しなかった訳が無いと思うのだが、それなのに無謀にも生水を飲んだという行為に16年前の自殺未遂が重なる。結婚に対する後悔と絶望で以前からあった“漠然とした”自殺願望は絶頂に達し、真冬のモスクワ川に入水した。致命傷となる風邪を引いて死に至るといふあまり本気と思えない計画だったが、死ぬどころか風邪すら引かず自分の身体の丈夫さを嘆いた。作曲家は、もしかすると生水に真冬の川と同様の期待をしていたのではないかと、という推測が可能であると思うのだ。仮にこの推測が的を獲ているとすれば、ナジェージダの“裏切り”が作曲家を死に駆立てたというのは有得るだろう。

晩年に差し掛かる時期に手掛けられた(くるみ割り人形)の音楽は、そんな昼間のドラマの如き愛憎劇はまるで人事であるかの様に幻想と愛嬌に満ちている。

Program Note

F.P.Schubert (1797-1828)

Symphonie Nr.8 C-dur D944

フランツ・ペーター・シューベルト (1797-1828)

交響曲第8番 八長調 作品 944 (ザ・グレート)



ブルックナーやマーラーが自作の改訂に熱心だったのとは反対に、“歌曲王”フランツ・ペーター・シューベルトは書き終えた曲に修正を加える事は無かった。まして、600近くの歌曲を残していて、それらを全て把握してられる筈はなく、自分の曲を聴いて「良い曲ですね、誰の曲ですか？」なんて聞いた事もある。交響曲では有名な(未完成)は未完成な訳で、完成に至らなかった理由は途中で他の曲に夢中になったか作曲に行き詰まったかして、返礼作品にも関わらず忘れてしまった、なんて言われている。この様に自作の管理の責任感に幾分欠けた(どんな風に曲を書こうが作曲家の自由なんだけど)作曲家が残したこの八長調の交響曲が何番に当るのかはずっと不明確なのだが、とりあえずここでは第8番とする。これはシューベルトが1825年に完成させたと言われる(グムンデン・ガスタイン交響曲)と(ザ・グレート)が同一曲だという考えによるものである。根拠としては、1828年に完成したと言われている(ザ・グレート)の自筆譜の五線紙が1825年頃のシューベルトの自筆譜と同じ種類である事や、1828は1825の読み間違いなんじゃないの?という事らしい。この様に交響曲に関しては、第7番以降が作曲家の死後に発見された為に番号論争が繰り広げられている。当人だって早死にするなんて思ってなかったはずだし、初演と出版の計画はあったと思う。もしシューマンがこの交響曲を発掘していなければ、幻の交響曲となって噂だけの存在になっていたかも知れないし、

永遠に日の目を見なかったかも知れない。

この作曲家はやはり歌曲の印象が強いが、実のところベートーヴェンの大ファンで彼の様なピアノ・ソナタや交響曲を書きたいと思っていた。しかし歌曲の形式は得意だがソナタの土台となる主題労作が苦手で挫折を繰り返し、未完の曲を多く残した。しかし次第に『歌を主題にすれば良い』と別のアプローチを模索し始め、その結果曲の完成に成功する。交響曲という分野はベートーヴェンによって完成され、後世の作曲家は彼を超えなければならないという“呪縛”に悩まされた(ブラームスが顕著)が、独自の手法を得たシューベルトは歴史に名を残す巨大な交響曲を完成させる事が出来た。

生粋のウィーン人のシューベルトは大ファンのベートーヴェンと同じ街に住んでいた訳だが、偉大な大作曲家に近づく勇気が無かった様である。始めて接する事が出来たのはベートーヴェンが既に死の床に就いた後に見舞った時だったが、見舞われた側は筆談帳にシューベルトに関する記述が残って無い事から記憶していないと思われる。ただし、同じ街に住む新鋭の作曲家の情報は大作曲家にもちゃんと伝わっていて、その新しい歌曲には注目していたらしい。その後ベートーヴェンの葬儀では松明を持って葬列に並び、その時に身近に大作曲家を感じられたと充実を感じた。パーティーで乾杯の音頭を執った時にはベートーヴェンの名を挙げた。ベートーヴェンがこの世を去った時、シューベルトは既に梅毒に感染していたが、まるで尊敬する大作曲家の後を追うかの様に翌年に病状が悪化、更に腸チフスを患い31歳で世を去った。高熱と幻覚に襲われていた彼に兄がベッドで休む様に説得すると、「ここにはベートーヴェンが眠っていない!」と拒んだという。以前から死んだらベートーヴェンの隣に埋葬する様にと遺言を残していて、死後実際に隣に葬られる事になった。管理の関係で場所を移した現在でも尊敬するベートーヴェンの隣で眠っている。

Profile



指揮者：塩谷 明（桂冠指揮者）

立教大学卒。指揮法を斎藤秀雄氏およびウィーンアカデミーにてエーストライヒヤー教授に師事。1977年秋、チェリビダッケ氏の指揮講習会に出席し指導を受ける。1978年、79年、80年の3度にわたり東京交響楽団を指揮し、好評を博す。第二回草津国際音楽アカデミーに参加、イタリア人指揮者カルロ・ゼッキ氏の指導を受ける。1982年8月、メーテルリンク原作「青い鳥」をミュージカルに作曲、編曲、指揮（於 浦和市民会館）。1984年11月、マンドリン合唱曲オマージュ（小栗上野介を偲ぶ）を作曲。演奏、群馬大学マンドリンソサエティー（於 前橋市民会館）。1985年11月、「ハンス・カン来日30周年記念演奏会」出席。ピアノ独奏 ハンス・カン、指揮 塩谷明、演奏 群馬交響楽団（於 前橋、館林）。1988年10月、菅原明郎作曲カンタータ「ヨハネの黙示録」（遺作）指揮。1973年から89年まで17回にわたり群大音楽専攻生を中心としたオーケストラ及び合唱団によるヘンデル作曲オラトリオ「メサイヤ」を指揮。1990年2月、退官特別演奏会（於 前橋市民文化会館、武蔵野市民文化会館）。3月、群馬大学退官。1989年より、高崎マンドリン合唱団を指揮。2004年7月、群大フィル卒業生・音楽科卒業生・有志と共に「塩谷明オーケストラ・グレゴリアーナ」を結成、音楽監督兼指揮者となる。2005年8月、第1回演奏会を指揮。群大フィルでは、第3回定期演奏会より指揮。1999年、群大フィルより「桂冠指揮者」の称号を贈られる。元群馬大学教育学部音楽科教授。

Shioya Akira Orchestra Gregoriana 塩谷明オーケストラ・グレゴリアーナ 第2回演奏会

2006年9月9日(土) 開場 18:00 開演 18:30
前橋市民文化会館大ホール
ブラームス 交響曲第1番
チャイコフスキー ピアノ協奏曲第1番
他

団員募集中

塩谷明オーケストラ・グレゴリアーナでは、全てのパートと一緒に演奏する仲間を募集しています。当楽団の特徴は、演奏会毎に集い集中的に合奏練習をするいわば「セタオーケストラ」。皆真剣ながらも和やかな雰囲気、楽しみながら演奏できることが自慢！
連絡先：増田 090-4626-6093

楽器のことならなんでもご相談下さい。
中古品 買取り致します

●営業時間 AM10:00～PM7:00 ●定休日 水曜日

創業38年

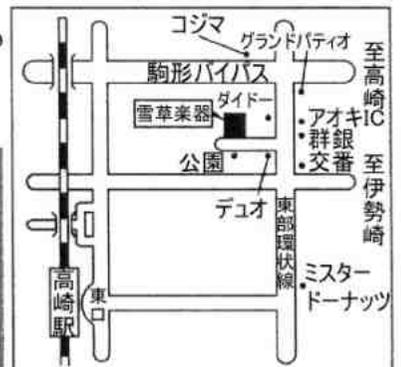
(株)雪草楽器

高崎本店 高崎市江木町1727

☎(027)325-6860 FAX 327-3871

前橋営業所 前橋市小相木町474-7

☎(027)252-2880



Parx

1st Violino

Bonjour! どうも、1st ヴァイオリンです。私達は最も目立つ Part といっても過言じゃないですよ。主にメロディを弾き、低い音から高い音まで・・・普通じゃ伸ばさなほど指を伸ばします。目立つ分、大変なんです。苦勞が絶えないんです。特にウチのパートリーダーは、みなさん!!胃薬を肌身離さず、ココまでがんばってきたウチのパートリーダーや、素敵な美女達をどうぞ堪能ください。

2nd Violino

みなさんこんにちは。2ndヴァイオリンのパート紹介の時間です。早速ですが、このパートを一言で例えてみると、影の功勞者、これにつきますと思います。1stヴァイオリンの高く美しい音色により、あまり目立たなく、おいしいトコロをもっていけれど、しっかり負けじと下から支えます。耳を澄まして聞いてもらえれば、目立たなくても1stと聞き分けてもらえるはず。頑張って演奏しますので、是非とも楽しんで下さい。

Viola

ヴィオラはヴァイオリンより少し大きい楽器で、それと共に華やかなメロディーを奏でると思えば低音グループと共に威厳ある旋律を奏でたりと、どちらもあり!というようなものでございます。ヴィオラのおかげで曲が充実する・・・大事なパート故に厳しい練習を重ねてきた私たちの音をどうぞ、耳をかたむけて聴いてやってください。

Violoncello

こんにちは、ようこそ群大オケ部定期演奏会へ! 私たちはピアノやコントラバスと一緒にオーケストラを底から支えるチェロパートです。奏者はみんな個性的、だけど奏でる音楽は魅力的! マイナスイオンは出ないけど、1/fのゆらぎで眠くなるほど気持ち良くしちゃおっかなってなわけで、低音の響きにぜひ魅了されていって下さい!!!

Contrabasso

はい! コントラバスを弾いている者ですがなにか? ということで、この楽器の特徴は、音がでかい・楽器がでかい、すごく重いです。この楽器に華やかさはないですが、なにが重要なパートです。なのでヴァイオリンやチェロばかり見てないで、たまには大きい楽器を隅っこで弾いている人たちに注目してみてください。そうしてもらえると我々コントラバスを弾いている者達は喜びますから・・・

Flauto

こんにちは、フルートパートです! 今回演奏する曲は、フルートがたくさん出てきて、きらっきらの楽器をさらに輝かせて頑張ろう! っという思いです。特にチャイコフスキーの曲は、誰か倒れるやもしれません。とにかく、相方であるフルートに大好きだぁ~! という思いをこめて、美しい音色をお届けしたいと思います。

Clarinetto

私たち Clarinet Part (以下 Cl.) は、なまけものな一年生と真面目な三年生という2人で構成されています。オーケストラ内で Cl. は滅多においしい所がなく、いつも Ob. や Fl. にもっていかれてしまいます。しかし今年ば違う!! くるみ割人形で Cl. はちゃんと重要視されているのです。チャイコフスキーさんありがとう♥という訳で、今年の Cl. の張り切りぶりをお聞きください。

Tromba

どうも、トランペット奏者、別名ラッパーの4年です。見ての通り大学最高学年です。大学内では周囲の若さに圧迫されています。でも、ラッパを吹いていると、楽器一つの音量では他の楽器を圧倒してしまいます。・・・多少優越感を感じます。そんな些細なことでもしかか優越感を感じることができない小さな人間が出す大きなラッパの音を是非聞いていって下さい。それと、私の荷物には若干の余裕あり・・・

Percussione

今回のパーカスパートはティンパニを含め、シンバル・トライアングル・グロッケン・タンバリンと色とりどりの音色で楽曲にアプローチをしてまいります。他のパートとの掛け持ちのせいで確実に練習時間を奪われる中、この音色的にもおいしいパートの演奏を我々ほどのような心境で取り組むか・・・そう。心です! 心。我々のハートのこもった演奏を聴いていただければ幸いです

団員大募集中!

History

- 1979年 1月 柴崎(Vn) 五位野(Vn) 大豆生田(Va)の3人を中心とする9人のメンバーにより「オーケストラ同好会」として発足
- 1980年 4月 新入生20人を迎える。群馬県立女子大英語劇伴奏、荒牧祭出場などの活動を行う。
12月 学内GM155教室において、クリスマス・コンサートを開く。これが第1回定期演奏会となる。
指揮：小山裕之 曲目：G.F.ヘンデル「水上の音楽」 他
- 1981年 5月 正式に「フィルハーモニックオーケストラ部」となる。
12月 前年に引き続き、群馬県立女子大英語劇伴奏、荒牧祭出場などの活動を行う。
第2回定期演奏会 指揮：小山裕之 曲目：L.V.ベートーヴェン 交響曲第1番八長調Op.21
- 1982年 12月 この年から指揮を塩谷先生に依頼
第3回定期演奏会 曲目：L.V.ベートーヴェン 交響曲第5番八短調Op.67「運命」 他
- 1983年 12月11日 第4回定期演奏会 Vn.独奏・東喜峰
曲目：P.I.チャイコフスキー ヴァイオリン協奏曲二長調Op.35 / 交響第5番ホ短調Op.67
- 1984年 4月 部室棟に火災発生。このとき楽器のほとんどを焼失。部員が各自楽器を購入した。3ヶ月後の7月下旬に活動を再開。
12月19日 第5回定期演奏会 曲目：L.V.ベートーヴェン 交響曲第7番イ長調Op.92 他
- 1985年 4月 群馬大学入学式奏楽演奏
12月21日 第6回定期演奏会 Vn.独奏・柴崎雅人 五位野高史
曲目：L.V.ベートーヴェン「エグモント」序曲Op.84 / J.S.バッハ 二つのヴァイオリンのための協奏曲BWV1043 / W.A. モーツァルト 交響曲第41番八長調K551「ジュピター」
- 1986年 4月 群馬大学入学式奏楽演奏
12月20日 第7回定期演奏会 曲目：F.シューベルト 交響曲8番ホ短調「未完成」D759 / A.ドヴォルザーク 交響曲9番ホ短調Op.95「新世界より」
- 1987年 4月 群馬大学入学式奏楽演奏
12月13日 第8回定期演奏会 ピアノ独奏・三國正樹
曲目：W.A. モーツァルト 歌劇「フィガロの結婚」序曲K492 / ベートーヴェン ピアノ協奏曲第3番八短調Op.37 / A.ドヴォルザーク 交響曲第8番ト長調Op.88「イギリス」
- 1988年 4月 群馬大学入学式奏楽演奏
12月17日 第9回定期演奏会 曲目：W.A. モーツァルト 交響曲第29番イ短調K201 / J.シベリウス「カレリア」組曲Op.11 / J.ブラームス 交響曲1番八短調Op.68
- 1989年 4月 群馬大学入学式奏楽演奏
12月16日 第10回定期演奏会 曲目：W.A.モーツァルト 歌劇「魔笛」序曲K620 / P.I.チャイコフスキーバレエ組曲「くるみ割り人形」Op.71a / L.V.ベートーヴェン 交響曲第8番ヘ長調Op.93
- 1990年 4月 群馬大学入学式奏楽演奏
12月16日 第11回定期演奏会 ピアノ独奏・芦田真美 曲目：C.M.ウェーバー 歌劇「魔弾の射手」序曲Op.77 / W.A.モーツァルト ピアノ協奏曲23番イ長調KV488 / L.V.ベートーヴェン 交響曲7番イ長調Op.92
- 1991年 4月 群馬大学入学式奏楽演奏(共同出演)
12月8日 第12回定期演奏会 曲目：C.W.グルック 歌劇「アウリスのイフィゲニア」序曲 / W.A.モーツァルト 交響曲第35番二短調「ハフナー」KV385 / P.I.チャイコフスキー 交響曲第5番ホ短調Op.67
- 1992年 4月 群馬大学入学式奏楽演奏(賛助出演)
12月17日 第13回定期演奏会 曲目：F.J.ハイドン 交響曲第1番二短調HobI1 / J.シベリウス交響詩「フィンランディア」Op.26No.7 / L.V.ベートーヴェン 交響曲第3番ホ短調「英雄」Op.55

History

- 1994年 4月 群馬大学入学式奏楽演奏(賛助出演)
12月 17日 第15回定期演奏会 曲目:L.V.ベートーヴェン 「エグモント」序曲Op. 84/W.A.モーツァルト 交響曲第25番ト長調KV183/A.ドヴォルザーク 交響曲9番ホ短調Op. 95「新世界より」
- 1995年 4月 群馬大学入学式奏楽演奏(賛助出演)
12月 16日 第16回定期演奏会 ピアノ独奏・渡辺泉 曲目:F.シューベルト「ロザムンデ」(魔法の竖琴)序曲D644/L.V.ベートーヴェン ピアノ協奏曲第2番変ホ長調「皇帝」Op. 73/P.I. チャイコフスキー 交響曲第5番ホ短Op. 67
- 1996年 4月 群馬大学入学式奏楽演奏(賛助出演)
6月 30日 第1回サマーコンサート(前橋:群馬会館)
7月 6日 第1回サマーコンサート(桐生:ケービックホール) 曲目:J. シュトラウス ワルツ「美しき青きドナウ」Op. 314/ピッチカート・ポルカ 「雷鳴と稲妻」/J.シベリウス交響詩「フィンランディア」Op. 26No. 7 他
12月 23日 第17回定期演奏会 曲目:J.シベリウス交響詩「フィンランディア」Op. 26No. 7/W.A.モーツァルト 交響曲第29番イ短調KV201/L.V.ベートーヴェン交響曲第5番八短調Op. 67「運命」
- 1997年 4月 群馬大学入学式奏楽演奏(賛助出演)
7月 5日 第2回サマーコンサート 曲目:F.J.ハイドン 交響曲第92番「オックスフォード」ト長調Op. 67/E.エルガー 行進曲第1番「威風堂々」Op. 39/G.ピゼー「アルルの女」第2組曲 他
12月 13日 第18回定期演奏会 曲目:P.I. チャイコフスキー 「スラブ行進曲」/F.J.ハイドン 交響曲第92番「オックスフォード」ト長調Op. 67/J.ブラームス 交響曲第1番八短調Op. 68
- 1998年 4月 群馬大学入学式奏楽演奏(賛助出演)
12月 25日 第19回定期演奏会 曲目:P.I.チャイコフスキー バレエ組曲「くるみ割り人形」Op. 71a/A.ドヴォルザーク 交響曲第8番ト長調Op. 88
- 1999年 4月 群馬大学入学式奏楽演奏(賛助出演)
12月 25日 第20回定期演奏会 曲目:L.V.ベートーヴェン 序曲「レオノーレ」第3番/交響曲第7番/W.A.モーツァルト アイネ・クライネ・ナハト・ムジーク
- 2000年 4月 群馬大学入学式奏楽演奏(賛助出演)
12月 23日 第21回定期演奏会 曲目:C.C.サン＝サーンス フランス軍隊行進曲/J.S.バッハ 管弦楽組曲第3番二長調/A.ドヴォルザーク 交響曲9番ホ短調Op. 95「新世界より」
- 2001年 4月 群馬大学入学式奏楽演奏(賛助出演)
5月 19日 老人ホーム慰問演奏会
12月 23日 第22回定期演奏会 曲目:L.V.ベートーヴェン 序曲「コリオラン」/交響曲第2番二長調Op. 36/ヴィヴァルディ ヴァイオリン協奏曲「四季」より「春」/ヨハン シュトラウス 美しき青きドナウ
- 2002年 4月 群馬大学入学式奏楽演奏(賛助出演)
12月 21日 第23回定期演奏会 曲目:J.シベリウス交響詩「フィンランディア」Op. 26No. 7/E.グリーグ ピアノ協奏曲イ短調作品16/P.I.チャイコフスキー 交響曲第1番ト長調作品13「冬の日の幻想」
- 2003年 4月 群馬大学入学式奏楽演奏(賛助出演)
12月 20日 第24回定期演奏会 曲目:P.I.チャイコフスキー ヴァイオリン協奏曲二短調作品35/J.ブラームス 交響曲第2番二短調作品73
- 2004年 4月 群馬大学入学式奏楽演奏(賛助出演)
12月 18日 第25回定期演奏会 曲目:R.ワーグナー 楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」第1幕への前奏曲/M.ブルッフ ヴァイオリン協奏曲第1番 ト短調 作品26/L.V.ベートーヴェン 交響曲第5番 八短調 作品67「運命」
- 2005年 4月 群馬大学入学式奏楽演奏(賛助出演)
10月 23日 赤城芸術フェスティバル演奏

Members

Concert Master 松永 錦弥

1st violino

松永 錦弥 工/情報 3
伊野部 江里 工/生化 3
関口 由起子 工/生化 3
中村 希 社会情報 2
川井田 剛 工/機械 4
星野 景祐 工/機械 4
阿久澤 隼 工/院 1
鈴木 陽介 工/院 2
河内 さわ OG
矢口 紀衣 OG
原澤 里衣 OG
川端 洋之進 OB
渡会 裕之 賛助
島野 徳久 賛助

2nd violino

白石 夏紀 教/教心 2
齊藤 嘉子 工/生化 2
鈴木 幸 工/情報 2
竹井 詳裕 工/応化 1
長谷川 卓真 教/音楽 1
長谷川 拓紀 OB
増田 直哉 OB
五位野 高史 OB
阿部 智子 OG
樋口 万里香 団友
根岸 順治 賛助
瀧川 千春 賛助

Viola

堀口 友紀枝 教/英語 2
出村 和也 工/機械 2
茂木 直人 工/電電 1
茂木 由紀 県女大 1
清水 大介 OB
龜山 英俊 OB
龜山 由紀子 賛助
稲葉 満 賛助
清末 智恵美 賛助
関口 孝司郎 賛助
中嶋 英彦 賛助
長井 和俊 賛助

Violoncello

森 貴弘 工/情報 3
岡田 佳歩里 教/障教 3
塚越 菜絵 教/障教 2
大木 幸太郎 工/機械 1
島 暢裕 工/応化 4
荒井 昇 OB
横尾 武宜 賛助
宮崎 比呂志 賛助
小笠原 文夫 賛助
丸橋 有紀 賛助

Contrabasso

松村 一輝 工/応化 1
根岸 郁枝 社会情報 4
腰塚 康博 OB
日戸 正敏 賛助
矢吹 けさみ 賛助

Flauto

中村 麗香 社会情報 1
小山 徳子 医/保健 4
田中 光 OB

Oboe

松浦 京子 賛助
石井 誉 賛助

Clarinetto

相澤 美幸 工/応化 3
小田 恵子 工/生化 1

Fagotto

斉藤 哲夫 賛助
矢吹 陸夫 賛助
岸 昭太郎 賛助

Corno

江原 賢一 賛助
矢嶋 武 賛助
島田 隆 賛助
秋庭 真紀 賛助

Tromba

吉利 司 工/生化 2
村井 君平 社会情報 4
本島 淳一 OB

Trombone

澤入 浩子 OG
田村 寛 賛助
根岸 栄一 賛助

Tuba

小出 啓一郎 賛助

Percussione

伊野部 江里 工/生化 3
黒須 克実 工/建設 2
茂木 直人 工/電電 1
三嶋 照和 工/院 2

Pianoforte

岩瀬 裕実 OB

Conductor

塩谷 明

Trainer

渡会 裕之

Stage Manager

内山 具典 工/院 2

: パートリーダー

ポスター・表紙制作

デザイン / 相澤 美幸、岡田 佳歩里、緒形 麻由美

プログラム制作

制作・監修 / 伊野部 江里 構成・編集 / 森 貴弘

傳 居酒屋 幸

長谷川 ☎027(233)4134
話術機 ☎027(232)0774
〒371-0044 前橋市荒牧町4-10-22



Langosta
イタリア料理-ランゴスタ
phone:027-235-5555
URL: <http://homepage2.nifty.com/langosta>
e-mail langosta@nifty.com



群大生専用アパート
**マイフィールド
レストランみや**
.....

前橋市荒牧町392 〒371
TEL.027-233-5082



レストランとよだ
群馬県前橋市昭和町3-31-7
TEL 027-233-1055
営業時間 11:00am~2:00pm
5:30pm~9:00pm
日曜・祝日定休

佐渡・富山湾より新鮮魚毎日直送



海鮮旬彩 えっちゅう

前橋市関根町 291-1
☎ **027-232-8884**

会報・新聞・プログラム
チラシ・名刺・ハガキ

印刷



(有) プリントショップオゾン

〒371-0035 前橋市若神町 3丁目15-3
TEL&FAX 027-234-8451
TEL 027-233-6782



桐生市本町
5丁目38

TEL・FAX
0277-44-5301

営業時間
PM5:00~AM2:00

<http://www.dan-b.com/takeno>

Cafe Style Bar
SELFISH



CALL
027-237-0022

4-10-19.
Aramaki-machi
Maebashi-shi

ひょうたん茶屋

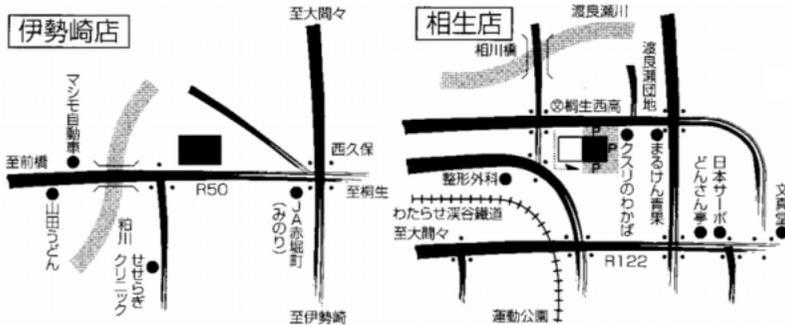
営業時間
AM11:00~PM11:00

各種定食ライス自由

桐生市東久方町
2-1-10
0277(44)1317

飛騨高山らーめん

もん吉



営業時間 AM11:30~PM2:30
PM5:30~AM0:00

土日・祝日 AM11:30~AM0:00

伊勢崎店 伊勢崎市市場町1丁目1425
TEL.0270-63-6886

*水曜定休日 (定休日が祝日と重なった場合は、翌日定休日)

営業時間 AM11:30~PM2:30
PM5:30~AM0:00

相生店 桐生市相生町3丁目591番地
TEL.0277-55-0808

*水曜定休日 (定休日が祝日と重なった場合は、翌日定休日)